

別記様式第1号（第7条関係）

平成30年 4月12日

長岡京市議会議長  
福島 和人様

会 派 名 平成自由クラブ  
経理責任者名 八木 浩



平成29年度（平成29年11月～平成30年3月）  
政務活動費収支報告について

長岡京市議会政務活動費の交付に関する条例第7条第1項の規定により、別紙のとおり平成29年度（平成29年11月～平成30年3月）政務活動費収支報告書を提出します。

## 平成29年度政務活動費収支報告書

会派名 平成自由クラブ

### 1 収 入

政務活動費 125,000 円

### 2 支 出

(単位：円)

科 目	金 額	備 考
研究研修費	0	
調査旅費	97,296	
資料作成費	0	
資料購入費	14,713	週刊ダイヤモンド、全国農業新聞など
広聴費	0	
事務費	9,420	複写機使用料
その他の経費	0	
合 計	121,429	

3 残 額 3,571 円

(注) 備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

# 平成29年度 政務活動費 領収書明細一覧

期間:平成29年11月から平成30年3月

NO.1

会派名 平成自由クラブ

## 研究研修費

1. 日 テーマ

分類	日付	内容	金額(円)	支払先・領収書	NO.
小計					

2. 日 テーマ

分類	日付	内容	金額(円)	支払先・領収書	NO.
小計					

研究研修費 計 0 円

## 調査旅費

1. H30 2/7 神奈川県藤沢市(新庁舎構想事業について)

1. H30 2/8 東京都千代田区(新庁舎構想事業について)

分類	日付	内容	金額(円)	支払先・領収書	NO.
交通費	1/10	JR長岡京駅⇄東京 新幹線、在来線 往復(2名)	51,400	西日本旅客鉄道(株)	1
食事代	2/7	昼食(2名)	2,924	JR東海	2
食事代	2/7	夕食(2名)	6,000	志満金	3
食事代	2/8	昼食(2名)	3,000	神田 江戸銀	4
宿泊代	2/7	1泊(朝食付き)2名	29,000	アパホテル飯田橋駅前	5
手土産代	2/2	視察先 手土産	1,972	小倉山荘	6
小計				97,296	

2. 日 テーマ

分類	日付	内容	金額(円)	支払先・領収書	NO.
小計					

調査旅費 計 97,296 円

## 資料作成費

分類	日付	内容	金額(円)	支払先・領収書	NO.
資料作成費					

## 資料購入費

分類	日付	内容	金額(円)	支払先・領収書	NO.
書籍	4/6	情報誌、H29. 11~H30. 3	10,213	週刊ダイヤモンド	7
書籍	2/20	継体天皇「弟国宮の真実」	1,000	文京堂書店	8
新聞	3/29	全国農業新聞、H29. 10~H30. 3	3,500	京都府農業会議	9
(H29. 11~H30. 3、3700円×5か月)					
資料購入費				14,713 円	

## 広聴費

分類	日付	内容	金額(円)	支払先・領収書	NO.
			広聴費		円

事務費

分類	日付	内容	金額(円)	支払先・領収書	NO.
コピー代	4/11	複写機使用料(H29. 11~H30. 3)	9,420	長岡京市役所	10
			事務費		9,420 円

平成29年度政務活動費 合計	121,429 円
----------------	-----------



科目名: 調査旅費

会派名 平成自由クラブ

平成自由クラブ 様 領 収 証

2018年 2月 7日(水)

¥2,924-

上記正に領収しました(消費税等  
 但し、~~株式会社~~ 株式会社 東海パツセンシヤーズ  
 株式会社 東海パツセンシヤーズ  
 東京都中央区日本橋3丁目1番17号  
 ※保管上のお願ひ  
 財布等で保管戴く場合、印刷面を内側に折って保管願ひます。

現計 (消費税等  
 ¥2,924-  
 ¥216-を含みます)

0001-0078-9529

領収書 添付用紙

NO.3

科目名: 調査旅費

会派名 平成自由クラブ



平成自由クラブ

様 No. \_\_\_\_\_

金額

¥6,000.00

但 御食事代 2名

30.2.7 月 - 日 上記正に領収いたしました

株式会社



〒162 東京都新宿区神楽坂2丁目1番地  
電話 (3269) 3151 番 代表

科目名: 調査旅費

会派名 平成自由クラブ

領 収 証

平成自由クラブ様

30年2月2日

¥ 5,000-

印  
紙

但し 2名

上記金額正に領収いたしました

神田江戸銀

- 本店 東京都千代田区神田神保町3-2-5 ☎(3264) 5941(代)
- 九段店 東京都千代田区九段北1-2-2 ☎(3264) 5972(代)



科目名: 調査旅費

会派名 平成自由クラブ

2018/02/07

## 領収証

領収証名 平成自由クラブ 様

領収金額 **¥29,000-**  
(内消費税 ¥2,148-)

但し、ご宿泊代として上記金額を  
現金で領収しました。

2名分

**APA HOTELS&RESORTS**

アパホテル<飯田橋駅前>

〒102-0072  
東京都千代田区飯田橋3-4-6  
TEL:(03)3511-8311  
FAX:(03)3511-8312

担当者



収入印紙

180207000078964-1

科目名: 調査旅費

会派名 平成自由クラブ

領 収 証		30年 2月 2日	
平成自由クラブ 様			
金 額		¥	1972
但 お菓子代として 上記正に領収いたしました。			
本店 〒617-0814 京都府長岡京市今里蓮ヶ糸45番地			
取 入 印 紙	長岡京 小倉		TEL075(98)7777

科目名: 資料購入費

会派名 平成自由クラブ

領 収 証

平成自由クラブ 様

30年 2月 20日

★ 7,000.-

但 継体天皇一第国宮の真象一  
上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

コクヨ ウケ-1048

長岡京市開田3丁目3番14号  
株式会社 文京堂書店

電話(075)953-0225  
FAX(075)955-4051

領収書 添付用紙

NO.7

科目名: 資料購入費

会派名 平成自由クラブ

617-8501  
京都府長岡京市 開田1-1-1

京都府長岡京市役所  
議会事務局  
平成自由クラブ 御中

ダイヤモンド社

〒150-8409 東京都渋谷区神宮前

お問い合わせ先  
ダイヤモンド・サービスセンター 予約購読係  
〒163-8791 新宿郵便局私書箱 266 号  
☎ 0120-700-853 / 9:00~18:00 土日祝祭日を除く

請求書 在中

平素はダイヤモンド社の雑誌をご愛読いただき誠にありがとうございます。購読料の請求書をお送りいたします。今後とも弊社雑誌をご愛読賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

《請求書》

読者番号 18047229  
請求番号 018047229

【ご請求額(税込)】 24,500円  
【お支払期日】

【請求年月日】 平成29年04月01日

【ご契約者】 京都府長岡京市役所

平成自由クラブ 御中

【ご送本先】 京都府長岡京市 開田1-1-1

【購読誌】 週刊ダイヤモンド  
【部数】 1

■TEL0120-700-853 ダイヤモンド・サービスセンター  
振込先銀行: 郵便局から下記の払込取扱  
※1 お振込の際は振込人のお名前に上記請求書番号  
※2 お振込手数料は、お客様のご負担とさせていただきます  
※3 臨時発行の為、コンビニエンスストアでのお支払

払込金受領証  
(コンビニ店舗控)

請求書番号	018047229
請求金額	24,500円
振込先	株式会社ダイヤモンド社
住所	〒150-8409 東京都渋谷区神宮前
支店	京都府長岡京市 開田1-1-1 京都府議会事務局 平成自由クラブ 御中
受付局日附印	29-05-08 長岡開田郵便局 (44384) N94460030
料	金
特殊取扱	

記載事項を訂正した場合は、その箇所を訂正印を押し付けてください。

(年間購入 24,500円 平成29年4月~10月分(4,287円)、11月~平成30年3月分(10,213円))

科目名: 資料購入費

会派名 平成自由クラブ



振込金受取証 (丙)	
お振込人 ※	平成自由クラブ 幹事 八木 浩 様
振込金額	4200 円
振込先	般社団法人 京都府農業会議 様 (普通預金 3182394)
摘要	※但し H29.10月~H30.3月まで 全国農業新聞代 (図書名) その他
上記のとおり振込金として受領いたしました。	
取扱店 (取扱日付) 京都銀行	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px; display: inline-block;"> <p style="text-align: center; margin: 0;">出納済</p> <p style="text-align: center; margin: 0;">30.3.29</p> <p style="text-align: center; margin: 0;">京都長岡</p> </div> 入紙

\* 10月分は政務活動費対象外  
H29.11月~H30.3月分の政務活動費と可。.

科目名: 事務費

会派名 平成自由クラブ

納入通知書兼領収証書

主管課名	総務課
納入者	平成自由クラブ 様
年度	平成29 年度
会計	01 一般会計
金額	¥9,420 円
科目	12 複写機使用料負担金
<p>納付目的 平成29年度複写機使用料</p> <p>納付期限 平成 30 年 4 月 27 日 限り</p> <p>納付場所 長岡京市役所 または、下記金融機関                  京都銀行 池田泉州銀行                  京都信用金庫 関西アーバン銀行                  京都中央信用金庫 三井住友信託銀行                  りそな銀行 三菱UFJ銀行                  みずほ銀行 三井住友銀行                  近畿労働金庫 京滋信用組合                  京都中央農協</p> <p>上記の金額を納付して下さい。 平成 30 年 3 月 30 日 長岡京市長 </p> <p>上記の金額を領収しました。</p> <p>長岡京市会計管理者 長岡京市指定金融機関 長岡京市収納代理金融機関 (納付者保管)</p>	
	

別記様式第3号（第8条関係）

平成30年4月12日

長岡京市議会議長  
福島 和人 様

会 派 名 平成自由クラブ  
代表者名 八木 浩



平成29年度調査研究報告について

長岡京市議会政務活動費の交付に関する条例第8条第1項の規定により、別紙のとおり平成29年度（11月～平成30年3月）調査研究報告書を提出します。

平成29年度（11月～平成30年3月分）  
調査研究報告書

会派名 平成自由クラブ

事業名	先進地調査研究事業
事業の実施時期	平成30年2月7日～30年2月8日
事業の実施場所	別紙のとおり
事業の内容	別紙のとおり
所感	別紙のとおり



# 平成市民クラブ／平成西山クラブ／平成自由クラブ会派行政視察

2月7日（水）神奈川県藤沢市／2月8日（木）東京都千代田区

## 【平成自由クラブ】 行政視察報告書

☆2月7日（水）神奈川県 藤沢市

\*視察事項・・・「藤沢市役所 新庁舎構想事業について」

- ・構想から現在に至るまでの経緯
- ・取り組みと具体的内容等
- ・問題点や成果等
- ・今後の課題や展望等

○上記の事項について、会議室において研修

（平成26年度）基本設計の見直し→（平成26年度～27年度）実施設計→発注・契約  
⇒（平成27年度～29年度）新庁舎本体・人工地盤・外構・新設歩道橋工事（工期27ヶ月）⇒（平成29年度）供用開始

旧庁舎の課題…①老朽化や耐震性の問題→市民サービスの低下と経費の増大  
②敷地高低差や接道状況及びバリアフリー等安全面等の対策  
③狭隘化、防災拠点、環境配慮、ユニバーサルデザイン、セキュリティ等の対策が急務

↓

新庁舎の基本方針…①機能的・効率的な庁舎  
②市民に親しまれる庁舎  
③安全・安心を支える庁舎  
④人にやさしい庁舎  
⑤環境にやさしい庁舎

平成30年1月4日（木）から本格的に供用が開始されたことなので、問題点や成果等についてはこれから出てくるものかと存じます。

・庁内見学

地下1階…駐車場、防災倉庫、市民利用エリア、基礎免震構造

地上1階…窓口、市民利用エリア（防災広場）→災害時の避難所機能

2階～4階…フロア全体を見渡せる窓口空間…兎に角広くて開放感あり

5階…執務、市民利用エリア→市民が利用（会議室）憩いの場（屋上庭園）

6階～8階…執務エリア→自然採光、自然換気によるエネルギーの有効活用

9階…議会、市民利用エリア→フロアから富士山や江の島の眺望

\*各部署、各階、各扉などセキュリティ（カード）が万全に機能されている。

\*市民利用エリアが充実しており市民や利用者目線が存分に施されている。

☆2月8日(木) 東京都 千代田区

\* 視察事項・・・「千代田区役所 新庁舎構想事業について」

- ・ 構想から現在に至るまでの経緯
- ・ 取り組みと具体的内容等
- ・ 問題点や成果等
- ・ 今後の課題や展望等

○上記の事項について、会議室において研修

(平成15年) 実施方針の策定、入札、条例可決、民間事業者決定

(平成16年) 民間事業者との契約 (PFI 事業着手)、建設工事着工

(平成19年) 2月竣工、引渡し・3月新庁舎お披露目式・5月供用開始

旧庁舎の課題…①老朽化や耐震性の問題

②段差も多くバリアフリー対応等安全面の対策

③災害時の活動拠点整備

↓

新庁舎の基本方針…①皇居のお堀に隣接する美観地区に相応しい施設

②利用者に親しまれる施設

③区庁舎と国庁舎の合築の利点と利用者の利便性

④誰もが快適に利用できるような施設

⑤耐震性能の確保と効果的な防災拠点となる施設

⑥省エネルギー、省資源に配慮した施設

⑦長期に使用できるよう改修・改善が容易な施設

国の合同庁舎との共同建築として地上23階、地下3階の新庁舎。

図書館や男女共同参画センター、障がい者就労支援施設、障がい者が働くパン工房も入居。庁舎内のユニバーサルデザインを徹底。

・ 庁内見学

地下1階～地下3階…一般、国、区庁有車駐車場

1階…エントランスホール、パン工房、ショップ、区民ホール、

2階…総合窓口、執務室→ワンストップサービス、「音声誘導装置」

3階…障がい者就労支援施設、執務室→共生社会の実現(就労、自立支援等)

4階…防災センター、執務室→地震の揺れを低減する制震構造(防災拠点)

5階～8階…執務室、議場、委員会室→ミニコンサートや映画会等多目的に利用

9階～10階…図書館、男女共同参画センター等→地域の総合的な情報拠点

11階～23階…国合同庁舎

\* 国と区の合同庁舎であることから警備員配置やセキュリティ(カード)は、万全でエレベーターも多く棲み分け、使い分けが出来ている。

\* 図書館や男女共同参画センターへのアクセスも利用者がいつでも、誰でも気軽に利用できる、地域に開かれたスペースである。